

別紙資料 自由記述欄

【項目6】

感想	《資料、報告について》
	各委員会の報告は市議会で発言されているのと同じような発言でなされて、初めてこのような報告会に参加した者には戸惑いがありました。発言者は会場の雰囲気を考えて説明すべきです。
	各委員会で少しずつ発表内容に工夫があってよかったです。
	シティプロモーションについて、住みたい住み続けたい茨木をつくるためにはというテーマに具体的な答えが少ないと思います。
	説明の方法が若干、表面的でおもしろみに欠けた。
	《答弁について》
	市民会館の質疑については、何かしらの答弁は必要ではないか。
	質疑のとき、すぐに答えられない、または時間的に質疑ができなかったこと等があれば、後日返答等すると、より建設的で親切な対応ではないかと考えます。
	議会改革推進委員会へ、検討という言葉が多いがお答えを出してください。
	質疑応答を本日の報告の内容に関するものに限るのはいかがなものか。
	《全体の感想》
	参加者が年配の方ばかりだった。
	職員とともによい茨木市をつくりたいという姿勢が見られてよかった。
	今回、初めて参加いたしました、知らなかったことが多くありました。
	公開で質疑の場があることはいいと思う。
	管外行政視察後、議員間討議、勉強会、政策提言と身になる視察をしているんだと感じました。
議員がどんな仕事をしているのかがよくわかりました。	
開催されて3回目ということですが、全議員でまとめていくのは難しいのかなと思いました。	
報告会の中身を常任委員会ごとに視察の中で議員間討議が行われているのは一歩前進です。	
次第に複雑になって、また市の運営等を聞かせていただきありがとうございました。	
要望・意見	《報告の進行方法、スタイル等について》
	かたい進行内容、設営だった。
	報告で終わるのであれば冊子で足りると思います。
各常任委員会を一括しての報告、質疑応答は深まりにくい。議会として「一問一答」方式の導入を言われたではないか。「一報告一質疑応答」にするのがよい。	

## 別紙資料 自由記述欄

要望・意見	報告ごとに質疑があったほうがいいのでは。
	質疑応答の時間が短い。
	質疑応答の中の「対話形式」にすべきという意見は傾聴に値すると思う。
	《今後について》
	平日の夜だけでなく週末にも開催してほしい。
	日時は土曜の午後で、時間は2倍にすること(晩飯に手をつけずに参りました)。
	もう少し説明の時間より質疑の時間をふやすことが望ましい。
	もっと多くの人に開催していることを知ってもらうようにすべきだと思う。
	議会改革推進委員会について、議会基本条例における、「開かれた議会の規定」を踏まえ、委員会を公開してください。
	議会報告会の開催に関し、条例素案のパブコメに対して回答された規則や要綱等の制定を実行ください。
	報告会の試行段階を卒業し、他市事例も参考に、意見交換の場としての取り組みをお願いします。
	《その他》
	別途、所見を提出させていただきます。
	自己の主張が強く、またとんちんかんな質問が多く、聞いていて申し訳ない。聞いていて疲れています。気を付けます。
	遅れて参加したので、今度は最初から参加したいと思います。
	遅れて8時に来たので報告内容が不明です。
	各常任委員会で意見交換をし、合意していることはいいことです。議員間討議でまとめることはいいことだ。
	民生常任委員会について、委員長から議長に提出された「政策提言」を開示ください。
	認知症施策に関し、6月定例会で議員発による国への意見書が可決されたと承知しますが、本市の現状をどのように把握されており、それを踏まえて意見書提出の意図がどこにあり、具体的にどのような措置を求めんとされているのか、ご教示ください。
	高齢者施策において、健康寿命の延伸とともに、医療保険、介護保険の給付費抑制が課題とされており、健康づくりのポピュレーションアプローチとして、運動奨励と適切なインセンティブ制度が求められますが、どのようにお考えでしょうか。
わざわざご説明のあった茨木市自転車利用環境整備計画に関し、4つの柱は、残念ながら、高槻市計画のコピペといわざるを得ない内容ですが、どのように評価されているのでしょうか。	
全国的に自転車安全利用の取り組みが展開されているなか、その位置付けとして、条例の策定が広まっており、府下の事例を含め、議員発もふえています。どのようにお考えでしょうか。	
「シティプロモーションは観光ではない」とのご意見がありましたが、観光事業はシティプロモーション戦略に欠かせない施策でないでしょうか。また、情報共有の前提として、行政の所管課に加え、市民と意見交換の場を設定していただく必要があるのではないのでしょうか。お考えを伺わせてください。	

別紙資料 自由記述欄

【項目7】

傍聴した ことがない 理由	近いうちに傍聴したいと思います。
	時間の都合。
	時間がとれない。今後時間を取りたい。
	そのことを知らなかった。
	忙しくて見に行けなかった。
	在職中は時間がとれなかった。
	興味がなかった。忙しい部分もあるが。
	傍聴できることを知らない。方法も不明(SNSで発信してほしいです)。
	不断の公務等でいっぱいです。
	時間的都合のため。

【項目8】

インターネット 中継を見た ことがない 理由	用語が難しく、手元に資料等がないとわかりにくいのではという印象があるため。
	使いこなせない。覚えたい。
	知らなかったため。
	インターネットの機械がない。
	パソコンを扱えない。
	インターネットができる力がまだ、ありませんので。
	知らない。
	今のところ差し迫った必要がなかった。